



## ② 循環型社会形成への取組み

社外ステークホルダーのご意見  
限りある資源を将来につなぐためにはゼロエミッション活動が必要  
➡ P.27~28  
廃棄物のゼロエミッション活動の展開

### 1. 廃棄物のゼロエミッション活動の展開

循環型社会の形成に向け、廃棄物の適正な管理・処理を行うとともに、2001年から3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進する廃棄物ゼロエミッション活動に取り組んでいます。

#### 産業廃棄物

当社が排出する産業廃棄物には、火力発電所の運転に伴う副産物(石炭灰、石こう)や工事に伴う撤去資材などがあります。これらの産業廃棄物については、適切な管理・処理を行うとともに、発生量の抑制(Reduce:リデュース)、再使用(Reuse:リユース)、再生利用(Recycle:リサイクル)の3Rを実践しています。

#### 【発生量の抑制(リデュース)への取組み】

発電所では、発電設備の保全リスク管理を徹底しており、これに基づく適切な工事計画の策定・実施により、廃棄物の発生量抑制に取り組んでいます。

#### 【再使用(リユース)への取組み】

配電工事等で撤去した電力用資機材については、再使用に必要な性能・品質を有しているかなどを適正に判断し、再使用しています。

WEB 詳細は [九州電力](#) > 関連・詳細情報(P2参照)  
> 配電用資機材の再使用状況

#### 【再生利用(リサイクル)への取組み】

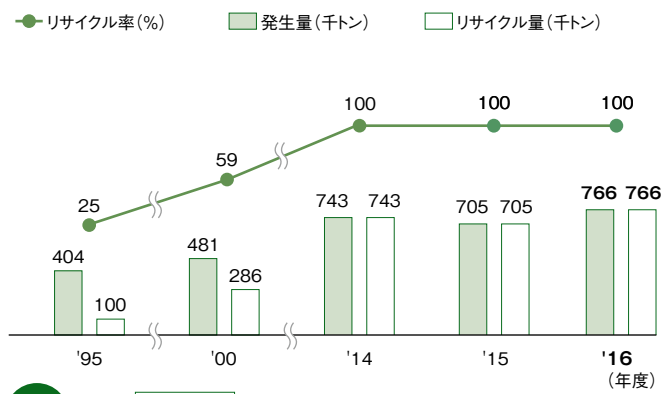
2016年度は、発生した産業廃棄物約94万トンをはほぼ100%リサイクルしました。産業廃棄物の大部分を占める石炭灰については、石炭灰の特性を活かしたセメント原料などへの有効利用を行っており、100%リサイクルしています。

#### 《産業廃棄物の発生状況とリサイクル率(2016年度)》

	発生量(トン)	リサイクル量(トン)	リサイクル率(%)	主なリサイクル用途
石炭灰	766,274	766,274	100	セメント原料 コンクリート混和材
重原油灰	365	365	100	バナジウム回収
石こう	106,733	106,733	100	セメント原料
汚泥	4,212	1,866	44	セメント原料
廃油	2,749	2,701	98	燃料油に再生
廃プラ	542	481	89	助燃材
金属くず	46,816	46,765	約100	金属材料
廃コンクリート柱	12,474	12,474	100	路盤材、建設骨材
ガラス・陶磁器くず	169	166	98	ガラス製品材料
特別管理産業廃棄物*	369	312	85	セメント原料
その他	128	75	59	助燃材
小計	174,557	171,938	99	
産業廃棄物総合	940,831	938,212	約100	

(注) 四捨五入のため合計値が合わないことがある。  
\*:「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)」において、人の健康または生活環境に係る被害を生ずる恐れがある性状を有するため特別管理産業廃棄物として規定されている汚泥、廃石綿等、廃油、廃アルカリ及び廃酸。

#### 《石炭灰の発生量とリサイクル率》

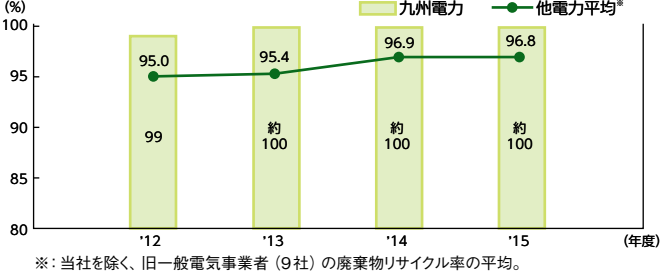


WEB 詳細は [九州電力](#) > 関連・詳細情報(P2参照) > 石炭灰の新たな有効利用への取組み

WEB その他の取組みについては [九州電力](#) > 関連・詳細情報(P2参照) > 配電用資機材の再生利用状況

WEB 発電所別の廃棄物の発生量等については [九州電力](#) > 関連・詳細情報(P2参照) > 発電所別の廃棄物の発生状況

#### 《廃棄物リサイクル率の他社比較》



\*: 当社を除く、旧一般電気事業者(9社)の廃棄物リサイクル率の平均。

#### 用語集をご覧ください

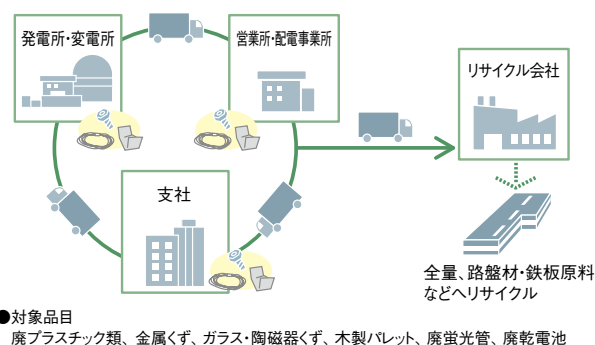
- 循環型社会
- ゼロエミッション
- 3R
- 産業廃棄物
- 石炭灰
- 石こう
- リサイクル率
- 重原油灰
- 汚泥

☑ 第三者機関による保証を受けた環境データ

## 【 産業廃棄物の共同回収 】

全社のかつ恒常的に発生している産業廃棄物については、対象品目を定め、複数事業所で一括回収後、全量リサイクルする「共同回収」を行っており、リサイクル率向上に加え、効率的回収による輸送面での環境負荷低減にも努めています。

### 《 共同回収の流れ 》



## 【 産業廃棄物の社外埋立処分量の抑制 】

2016年度の産業廃棄物の社外埋立処分量は、昨年の44トンから148トンに増加しました。引き続き、共同回収の的確な運用などにより、埋立処分量の抑制に努めます。

## 一般廃棄物

当社で発生する一般廃棄物には、古紙等のオフィス活動に伴うものや発電所の貝類、ダム流木などがあります。これらの一般廃棄物についても、適切な管理・処理を行うとともに、3Rを実践しています。



詳細は [九州電力](#)  
 > 関連・詳細情報 (P2参照)  
 > 当社で発生する一般廃棄物のリサイクル状況



その他の取組みについては [九州電力](#)  
 > 関連・詳細情報 (P2参照) > 不当投棄パトロールへの協力

### 《 古紙などの一般廃棄物の発生量とリサイクル率(2016年度) 》

	発生量(トン)	リサイクル量(トン)	リサイクル率(%)	主なリサイクル用途
古紙	1,104	1,104	100	再生紙
貝類	17	2	9	路盤材
ダム流木	2,825	2,825	100	敷きわらの代用品

古紙のリサイクルについては、取組みを開始した2002年度以降、100%リサイクルを継続しており、回収した古紙は、グループ会社の記録情報マネジメント(株)でコピー用紙やトイレトーパーなどに再生されています。

## 2. グリーン調達

製品等の調達の際は、“まずその必要性を十分に精査の上、環境にやさしい製品等の調達を図る”ことを定めた「グリーン調達制度」を2002年度から導入し、お取引先とも協働して、製品等のグリーン調達に努めています。



詳細は [九州電力](#)  
 > 関連・詳細情報 (P2参照) > グリーン調達制度のご紹介

## 【 汎用品(事務用品等の市販品) 】

汎用品については、当社購入基準(個別ガイドライン)に適合した環境配慮製品を原則購入することとしており、2016年度のグリーン調達率<sup>\*</sup>は約100%となりました。

<sup>\*</sup>：購入した汎用品に占める環境配慮製品の割合(環境配慮製品のある品目が調達率算定の対象)。

## 【 電力用資機材 】

お取引先から応募いただいた製品等の情報・提案をもとに、特に良好と認められる製品を当社の「グリーン製品」として指定し、社内外に公表するとともに、積極的な調達を行っています。

## 【 グリーン取引先 】

積極的に環境活動に取り組まれているお取引先を「グリーン取引先」として指定し、当社ホームページに企業名を掲載させていただくとともに、見積参加機会の拡大等に配慮しており、合計で233社を指定しています。

### 用語集をご覧ください

- 産業廃棄物
- 一般廃棄物
- グリーン製品
- グリーン調達
- リサイクル率
- 環境配慮(型)製品

第三者機関による保証を受けた環境データ